環境仕様　CBR600RR

基本情報	車名・通称名			ホンダ・CBR600RR
	乗車定員(人)			2
	車両型式			8BL-PC40
	エンジン	型式		PC40E
		総排気量(cm³)		599
		種類		水冷4ストロークDOHC4バルブ直列4気筒
		使用燃料		無鉛プレミアムガソリン
		最高出力(kW[PS]/rpm)		89[121]/14,250
		最大トルク(N・m[kgf・m]/rpm)		63[6.4]/11,500
	駆動装置	変速機		常時噛合式6段リターン
	車両重量(kg)			193
	備考			-
環境性能情報	燃料消費率*1 (km/L)	国土交通省届出値:定地燃費値*2(km/h)		25.5(60km/h)〈2名乗車時〉
		WMTCモード値★(クラス)*3		18.5(クラス 3-2)〈1名乗車時〉
	排出ガス	適合規制レベル		平成32年規制に適合
		WMTCモード規制値(g/km)	CO	1.00
			HC	0.10
			NMHC	0.068
			NOx	0.060
		参考		エンジン改良 二次空気供給装置 三元触媒(モノリス) シールド式ブローバイ・ガス還元装置 燃料蒸発ガス抑止装置 車載式故障診断装置
	騒音	適合規制レベル		平成28年規制に適合
		加速騒音規制値(dB)		国連協定規則第41号第5改定版による。
		参考		-
	環境負荷物質削減	鉛※1		自工会2006年目標達成済(60g以下)
		水銀※2		自工会目標達成済
		六価クロム		自工会目標達成済(2008年以降使用禁止)
		カドミウム		自工会目標達成済(2007年以降使用禁止)
		※1 平均的乗用車の鉛使用量は1,850g(バッテリーを除く) ※2 交通安全上必須な部品の極微量使用を除外 (ナビゲーション等の液晶ディスプレイ、コンビネーションメータ、 ディスチャージヘッドランプ、室内蛍光灯)		
環境への取り組み	リサイクル			1992年から新規開発機種ごとに3R事前評価システムに基づいてチェックを実施し、その向上を図っています。また、可能な限り小さな樹脂部品にまで材料名表記を実施しています。

■国土交通省届出値を記載。(★の項目はHonda公表諸元)
■排出ガス - 適合規制レベル
排出ガス適合規制レベル(国土交通省の許可を取得した規制値)と走行モード(二輪車モードまたはWMTCモード)に基づく規制値を記載。規制名称または規制開始年を記載。
■騒音 - 適合規制レベル
適合規制レベルとして加速騒音規制値を記載。

＊1 燃料消費率は、定められた試験条件のもとでの値です。お客様の使用環境(気象、渋滞等)や運転方法、車両状態(装備、仕様)や整備状態などの諸条件により異なります。
＊2 定地燃費値は、車速一定で走行した実測にもとづいた燃料消費率です。
＊3 WMTCモード値は、発進、加速、停止などを含んだ国際基準となっている走行モードで測定された排出ガス試験結果にもとづいた計算値です。走行モードのクラスは排気量と最高速度によって分類されます。

※本仕様は予告なく変更する場合があります。
※この環境仕様書は2024年9月現在のものです。